



令和6年度 学校経営の全体計画(グランドデザイン)

上三川町立本郷中学校

関連法令等
 教育基本法、学校教育法、学習指導要領
 栃木県教育振興基本計画2025
 上三川町学校教育推進計画～2026 等

学校教育目標
自ら考え、主体的に行動する生徒の育成

生徒・保護者・地域の実態
 保護者や地域の願い
 社会の要請 等

めざす学校像
 1 生徒と教師が信頼で結ばれ、生徒・教職員にとって居がいのある学校
 2 確かな学力の向上に努める学校
 3 保護者や地域から信頼される、地域とともにある学校

めざす生徒像
 1 心豊かで思いやりのある生徒
 2 意欲をもって粘り強く学び続ける生徒
 3 心身ともに健康でたくましい生徒

めざす教師像
 1 豊かな人間性をもった教職員
 2 強い教育的愛情をもった教職員
 3 学び続ける姿勢をもった教職員

学校経営理念
 私たちは、本郷中学校の生徒一人一人が将来にわたって、たくましく生き、豊かで充実した人生が送れるよう、生きる力を育むとともに、生徒の主体性と多様な他者と協働できる実践力の育成を目指します。

学校課題
 自己の考えを深め、主体的に学びに向かう生徒の育成
 ～生徒の資質・能力の向上を目指した授業改善をととして～

令和6年度 学校経営計画の概要 (別紙)

『自ら考え、主体的に行動する生徒を育成』するための努力点・具体策 青文字：R6重点項目

居がいのある学校	確かな学力の向上	地域とともにある学校
徳:心豊かで思いやりのある生徒の育成	知:意欲をもって粘り強く学び続ける生徒の育成	体:心身ともに健康でたくましい生徒の育成
◇豊かな教育環境の下、自らを律しつつ、他人とともに協働し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性、豊かな心の育成に努める。	◇知識や技能はもちろん、学び意欲や自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断・行動し、よりよく問題解決する資質や能力の育成に努める。	◇郷土を愛し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎とたくましく生きるための健康や体力の育成に努める。
1 人間関係形成・社会形成能力の育成 ① 生徒の良さを認め励ます指導の徹底 ②あいさつ運動(生徒会・職員・PTA)の推進 ③教育相談、いじめアンケートの活用 ④Q-Uテストの実施と活用 ⑤ 生徒の主体性を育む部活動指導の推進 2 豊かな心を育む道徳教育の推進 ①教育活動全体を通じて行う道徳教育の充実 ②多様で効果的な道徳科の授業展開の研究 3 人権尊重の精神の涵養 ①共感的に受容し理解する感受性の育成 ②人権が尊重された雰囲気や環境づくり 4 学年・学級経営の充実 ① 学業指導(学びに向かう集団づくり)の推進 ②自己有用感や自己肯定感の醸成 5 生徒の主体性を育む特別活動の充実 ①「 なすこと によって学ぶ」、「 問題解決的な学習過程 」を重視した指導の充実 ②達成感・成就感を感じられる学校行事の充実(自己有用感の育成を目指して) 6 体験的活動の充実 ①朝の10分間読書、図書室活用の推進 ②校内環境整備・緑化活動等 ③集団宿泊体験活動の充実 ④伝統文化体験活動の充実(茶道・邦楽・花育) ⑤福祉教育の充実(認知症サポーター講座)	1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善 ① 学業指導(意欲的に取り組む授業づくり)の推進 ②主体的・対話的で深い学びを実現する場の設定 ア「 主体的に思考・判断する場 」の設定 イ「 伝え合う活動の場 」の設定 ウ「 知識・技能を活用する場 」の設定 エ「 日常生活と関連づけて考える場 」の設定 オ言語活動の充実 ③個に応じた学習活動の展開 2 ICT教育の推進 ①1人1台端末を最大限活用した「 個別最適な学び 」と「 協働的な学び 」の一体的推進 ② タブレットドリル「スタディサプリ」の効果的な活用(習熟度学習、家庭学習、別室登校、学び直し、学校・学級休業等) 3 国際理解教育の推進 ① 教育活動全体でのALTの活用 ②コミュニケーション能力の向上や異文化理解 4 学習の機会の充実 ① 家庭学習の習慣化(「スタディサプリ」や自主学習ノートの活用) ②質問しやすい雰囲気づくり ③「 家庭学習の手引き 」の有効活用 5 授業力の向上 ①校外の授業研究会等への積極的な参加の推進 ②学校課題の解決に向けた全校的取組の推進 ③学区内の小学校との連携による授業研究の推進	1 安全・安心な学校生活の保持と安全教育的充実 ①危機管理マニュアルの理解と徹底 ②破損箇所等への迅速な対応 ③事故の未然防止による安全意識の醸成 2 保健安全と体力の向上に関する指導の充実 ①健康診断の適切な実施と事後指導の徹底 ②健康な生活習慣の定着 ③アレルギー疾患生徒への適切な対応と事故防止 ④生涯にわたって運動に親しむ生徒の育成 3 地域から学ぶ学習の推進 ① 地域素材の教材化、プログラムの開発(ORIGAMI) ②1年総合的な学習でのホタルの飼育 ③2年しらすぎチャレンジウィークでの職業体験学習 ④地域行事への積極的参加の奨励 ⑤ 地域行事等でのボランティア活動の奨励 4 家庭・地域との連携 ①家庭との連携による望ましい生活習慣の確立 ②PTA活動の推進 ③学校支援ボランティア活動の充実(「本郷でらこや」の「本郷でならひ」の継続(R5~)) ④積極的な情報収集と発信 5 迅速・誠実な対応による信頼関係づくり ①適切な情報収集・報告・共有化 ②初期対応の徹底(即日対応) ③依頼、相談事項等への迅速・誠実な対応 ④途中経過や結果の報告による信頼関係づくり

特別支援教育の充実(特別支援教育の視点を生かした学習指導・生徒指導)
 ◇「特別支援教育の視点」に立ち、生徒が本来持っている力を最大限に伸ばすための教育を実現する。
 ○一人一人を「認める」きめ細かな指導・支援 ○ユニバーサルデザインを取り入れた指導
 ○多面的・多角的な見取りと方策の充実 ○生徒一人一人の状態及び教育的ニーズに応じた合理的配慮の実現

人材育成と業務改善による教育の質の向上(生徒と向き合う時間の確保)	HONGO 2024
ア 会議・事務処理の効率化とICT化の推進 イ 業務の見直しと改善→働き方改革の推進(業務改善TF) 上三川町部活動の在り方検討会と本郷中学校部活動の適正化 ウ 現職教育の充実(研修内容の精選と重点化) エ OJTの充実・ボトムアップ型組織	ア 教務部→活動時間確保のための日課の工夫・学年学級経営の充実 イ 学習指導部→ICT教育の充実(ICT教育PRJ)、生徒主体の特別活動、ALTの活用、地域素材を生かす(ORIGAMI創作PRJ) ウ 生徒指導部→生徒の良さを認める(本中サックス運動PRJ)生徒の主体性を育む部活動 エ 渉外部→PTA活動の推進、中学生地域ボランティア活動の活性化

学校経営の評価と改善(PDCAサイクルの実践)